

名古屋大学大学院国際言語文化研究科
第16回日本語教育学講座講演会
2011年10月10日(月) 17:00-18:30
名古屋大学東山キャンパス全学教育棟北棟405

自他両用の「-化する」の語用論： 文中での使われ方を決める要因は何か？

「-化する」という漢語動詞には、以下の例のように自動詞としても他動詞としても使われるものがある。

日本語教育学講座が活性化する(自動詞用法)

日本語教育学講座を活性化する(他動詞用法)

自他両用の「-化する」の自動詞用法と他動詞用法はどのようにして決まるのか。また自他の違いによって文中で使われるときの意味は変わってくるのか。新聞コーパスの多変量解析を通して、これらの問いを検討する。

木山 幸子

名古屋大学大学院国際言語文化研究科
ポスドク研究員